

ひと

2018.5.30 朝日(m) 2

禁煙店紹介サイト「ケムラン」を運営する研究者

いとう
伊藤 ゆり さん(41)



完全禁煙の飲食店を紹介するインターネットサイト「ケムラン」を運営する。大阪、東京を中心、「煙らない空間でおいしい料理を出す」約200店を掲載する。飲み歩きが趣味。5年前、大阪の割烹料理店にフランス人の知り合いを連れて行ったとき、店内に漂うたばこの煙に人がげんなり表情を浮かべた。「煙らない空気が何よりも気づいた」

2015年からフェイスブックで「ケムラン」を始め、昨年、5月31日の世界禁煙デーに合わせてホームページを開設した。

大阪大医学部保健学科の学生時代は喫煙派。「若いうちにやめれば、非喫煙者と同じくらい疾病リスクが低い」との論文を読んで

年でやめた。今は大阪医研センターの医療統計室長。がん患者の生存率などの統計をまとめる。「受動喫煙による日本人の肺がんリスクは1・3倍」という

年でやめた。今は大阪医研センターの医療統計室長。がん患者の生存率などの統計をまとめる。「受動喫煙による日本人の肺がんリスクは1・3倍」という国立がん研究センターの論文もあり、問題意識は日々高まる。

サイトへの掲載には実地調査が必要だ。実際に店を訪ね、完全禁煙か確認する。雰囲気やメニューだけでなく、禁煙にした経緯や店主の葛藤も紹介する。店からは「売り上げが増えた」との声も届くという。研究者仲間の協力も得て、掲載店を増やしている。

受動喫煙規制の議論が進む現状に期待する。「『ケムランなんて要らない』と言われる社会を見てみたい」文吉川喬 写真井手さゆり